

問1 戦国時代に各地を支配した戦国大名の多くは、「下剋上」という風潮の中で台頭しました。この時代における「下剋上」の説明として、当時の社会状況をふまえた最も適切なものはどれですか。（2016年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 下の者が実力で上の者に打ち勝って地位を奪い、新たな領主として領国支配を広げていった。 | 2. 農民たちが宗教的な団結を強めることで、武士の支配を実力で排除して自治を行った。 | 3. 幕府から任命された守護が、自らの実力を高めて隣国を吸収し、支配権を世襲していった。 | 4. 朝廷の権威を背景とした下級武士が、実行使によって幕府の政治を批判し、地位を向上させた。 |
|---|--|--|--|

問2 戦国時代において、下の身分の者が上の身分を圧倒する「下剋上」の風潮が広まった背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 幕府が強力な中央集権体制を確立し、地方の武士に直接命令を下すようになったため。 | 2. 応仁の乱によって幕府の支配力が弱まり、各地で実力による領国支配が行われるようになったため。 | 3. 農業技術が向上したことで農民が完全に自立し、武士による支配が消滅したため。 | 4. 朝廷が新しい官位制度を導入し、能力に応じた地位をすべての人々に与えたため。 |
|--|--|--|--|

問3 大航海時代において、ポルトガルの航海者バスコ＝ダ＝ガマがインド航路の開拓に成功したことが、その後のヨーロッパ諸国に与えた影響として最も適切な説明はどれですか。（2018年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 香辛料の直接取引が可能になり、それまで地中海貿易で栄えていた都市が衰退した | 2. 大西洋を西に進む航路が否定され、すべての探検家がアフリカ経由を目指すようになった | 3. 宗教改革が始まり、キリスト教の布教を目的とした航海が中止された | 4. アメリカ大陸への植民地支配が終了し、交易の拠点がすべてアジアへ移った |
|--|---|------------------------------------|---------------------------------------|

問4 戦国時代において、武田氏や今川氏などの戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を直接支配するために独自に制定した法律を何というか。（2021年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|----------|----------|----------|
| 1. 分国法 | 2. 武家諸法度 | 3. 公家諸法度 | 4. 御成敗式目 |
|--------|----------|----------|----------|

問5 戦国大名が領地の生産力を高め、軍事力を強化する（富国強兵）ために行った政策の説明として、正しいものはどれですか。

（2017年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大規模な治水・灌漑工事を行って新田開発を進めるとともに、金山や銀山などの鉱山開発を積極的に行った。 | 2. 領内の商人を城下町に集めるのではなく、各地の農村に分散させて住まわせることで、地方経済の安定を図った。 | 3. 農民に「五人組」を組織させて連帯責任を負わせることで、年貢の納入を確実なものにしようとした。 | 4. キリスト教の布教を全国的に推奨することで、ヨーロッパの先進的な武器や文化を組織的に取り入れようとした。 |
|--|--|---|--|

問6 1549年に鹿児島へ上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師は誰か。（2017年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|-------------|------------|------------|
| 1. フランシスコ＝ザビエル | 2. ルイス＝フロイス | 3. ヴァリニャーノ | 4. マテオ＝リッチ |
|----------------|-------------|------------|------------|

問7 戦国大名は、自らの居城の周辺に家臣や商工業者を強制的に呼び寄せて住まわせ、領国支配の拠点となる町を築きました。このような町の形態を何と呼びますか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 城下町 | 2. 門前町 | 3. 宿場町 | 4. 港町 |
|--------|--------|--------|-------|

問8 鎌倉時代において、3代執権の北条泰時が「御成敗式目（貞永式目）」を制定した目的や背景を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2015年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 承久の乱のあと、新しく任命された地頭と、貴族などの荘園領主との間で土地をめぐる争いが増えたため、公正な裁判の基準を設ける必要があった。 | 2. 今川義元などの戦国大名が分国法を作ったことに対抗し、全国の武士が幕府に対して絶対的な忠誠を誓うための精神的な規範を示す必要があった。 | 3. 元寇（モンゴル襲来）による出兵で困窮した御家人の不満を解消するため、借金を無償で帳消しにする徳政令の仕組みを全国に広める必要があった。 | 4. 平将門の乱を鎮圧した後に生じた関東地方の混乱を収めるため、貴族の法律である律令を武士にも厳格に適用することを目的とした。 |
|--|---|--|---|

問9 戦国時代の九州を代表する大名で、現在の府内（大分市）を拠点にキリスト教を保護し、有馬晴信や大村純忠とともにローマ教皇のもとへ「天正遣欧少年使節」を派遣した人物は誰ですか。（2025年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 大友宗麟 | 2. 朝倉義景 | 3. 今川義元 | 4. 北条氏康 |
|---------|---------|---------|---------|